

本年度もよろしくお祈いします

3月12日、寄島こども園の卒園式に、学校運営協議会の一員として参加しました。

6歳の子どもたちとは思えない素晴らしい「別れの言葉」や、心のこもった大きな歌声の合唱に、保護者の方や園の職員の方々と、感激の涙を流しました。そして、桜が満開の4月4日には、新たな子供たちを迎えての入園式が行われます。



春は出会いと別れの季節と言いますが、この季節の行事は人生の節目として、子どもたちの心にしっかりと刻れていくのですね。

さて、当センターでは昨年9月末に工藤が退職し、年度途中から所長と相談員の2名体制で運営しています。人数減によりご迷惑をおかけした部分もあったと思いますが、本年度も同様のスタッフで運営いたしますので、ご協力をよろしくお祈いします。

♡ 子育て四訓 ♡

2月25日（水）に令和7年度備中地区青少年相談員連絡会井笠地区研修会で、「児童発達支援事業所ていんくる管理者」伊藤家生さんの講演をききました。とてもインパクトのある講演でしたが、中でも最後に語られた「子育て四訓」が印象に残ったので、ご存じの方もいるとは思いますが紹介します。（許可を得たので当日の資料を載せます）



子育て四訓



①乳児はしっかり肌を離すな = 基本的信頼感

☆生まれて1年間は、ほとんど受身の状態。

お世話をしてもらい中で、しっかり抱かれることによって、赤ちゃんは「守られている」「かわいがられている」と無意識のうちに感じ、信頼し安心します。それが、愛情や信頼、情緒安定、他人を思いやる心など、人間形成の基盤となります。

②幼児は肌を離せ、手を離すな = 自律性・自主性

☆幼児は乳離れをするが、一気に離すのではなく、常に親がそばにすることで、「心配しなくてもいいよ」という安心感を与えることが大切です。

自立に目覚める幼児期は、安全な保護者から社会に向けて一步を踏み出す時期といえます。



③少年は手を離せ、目を離すな = 勤勉性

☆学童期は、友だちとの付き合いによって社会性が育つ時期なので、ここではしっかりと手を離し、活動範囲を広げてやらないといけません。でも、いろんな危険があるので、目を離してはいけません。

この時期は遠くから見守り、子供が何かで声をあげると助けてあげましょう。

④青年は目を離せ、心を離すな

☆青年期にまでなると、完全に自立していくために自分なりの生きがい・進路を歩んでいくときであるが、気持ちの上では、心を離してはいけないということである。
いずれにしても、子育ての最終的な責任は親にあるという基本を忘れてはいけない。

子育て四訓 山口県在住教育者が提唱 / 参考資料 エリック・H・エリクソンの発達段階論



- ①お手本を示してあげる
- ②わかるようにくり返し教えよう
- ③認めてほめてあげる
- ④長い目で見守る



令和8年度年間活動計画(予定)

年	月日	曜	時間	活 動 名	場 所	参加者
R 8	4月10日	金	14:00~	中・高連絡会	第一会議室	中高生徒指導担当者
	5月8日	金	14:00~	高補連絡会	笠岡市	高校生徒指導担当者
	5月14日	木	14:00~	青少年育成センター運営委員会総会	第三会議室	運営委員会委員
	5月20日	水	14:00~	育成指導員連絡協議会総会・同研修会	2F 大講義室	育成指導員
	6月12日	金	14:00~	中・高連絡会	第一会議室	中高生徒指導担当者
	7月8日	水	7:30~	街頭キャンペーン	鴨方駅・金光駅	育成指導員
	7月10日	金	14:00~	高補連絡会	第三会議室	高校生徒指導担当者
	9月11日	金	14:00~	高補連絡会	笠岡市	高校生徒指導担当者
	10月9日	金	14:00~	中・高連絡会	第一会議室	中高生徒指導担当者
	11月7日	土	16:30~	あさくち花火大会特別補導	寄島町	育成指導員
	11月11日	水	7:30~	街頭キャンペーン	鴨方駅・金光駅	育成指導員
	11月13日	金	14:00~	高補連絡会	第三会議室	高校生徒指導担当者
	12月4日	金	14:00~	中・高連絡会	第一会議室	中高生徒指導担当者
12月24日	木	14:00~	年末特別補導	イオン倉敷	育成指導員	
R 9	1月12日	火	14:00~	高補連絡会	笠岡市	高校生徒指導担当者
	2月12日	金	14:00~	中・高連絡会	第一会議室	中高生徒指導担当者
	3月			浅口市青少年育成活動協議会との合同研修会	未定	育成指導員
列車補導 5月、6月、9月、10月、11月、1月 (市内高等学校の先生及び高等学校保護者)						
通年			15:00~	定例補導	浅口市内	育成指導員

注 4月1日現在の予定ですので、変更する場合があります。